

風紋

vol.64 2020 / Winter

鳥取大学広報誌 FU-MON



特集1

鳥大生 就活マニュアル

特集2

鳥取大学創立70周年記念式典
「地域と共に次代へ」

社会
貢献

特産の二十世紀梨から生まれた、
一杯のお茶が語る秘話

話題の
研究室

大学院医学系研究科臨床心理学専攻
臨床心理学講座 井上研究室

羽ばたく
卒業生

社会で活躍する先輩たちに今を聞く！

教養の場

キャリア科目「地域就業論」

新任教員
紹介

地域学部・工学部

将来をイメージして インターンシップに挑戦しよう!

本学では在学生在に多種多様なインターンシップを案内し、積極的な参加を呼びかけている。ただの就業体験ではなく、自己理解や職業観の醸成を促し、その後学生生活をいかに過ごすか、しっかりと考える機会を与えてくれるからだ。

中でも「とっとりインターンシップ」事業は参加しやすいと好評で、1年生から参加可能(一部例外あり)。事前・事後の学習会があり、目的意識を持って臨み、終了後自己を振り返ることが就活に大きく生きてくる。つまりインターンシップは、就活の“はじめの一歩”なのだ。

インターンシップに参加しました!

えら ゆういち

江良 祐一 さん

農学部生命環境農学科農芸化学コース 3年

《インターンシップ先》

鳥取東伯ミート株式会社 (5日)

有限会社ルウ研究所 (5日) 他

異なる業種を体験することで、 自分の将来像が見えてきました!

私は自身に適している業種・業界を見つけたいと考え、3年の夏季休暇中に異なる5つの企業のインターンシップに参加しました。

業務内容がそれぞれ異なっていたので、さまざまな業種・業界について知ることができ、研究職や品質管理職に憧れを持つなど将来の方向性を決めることができて良かったです。中でも5日間のインターンは印象深く、長い時間を同じ会社で過ごすことによりその業界・業種の全体的な流れや具体的な業務内容がだんだん分かってきて、働きがいや魅力を感じました。また、社員の方との交流を通して会社の雰囲気や社員の方の考え方、学生に求められる能力などを理解することができました。

インターンシップは多くのことを学ぶことができるし、将来についても考えられ非常に有意義な体験でした。希望する企業に就職できるよう、今後一層研究など学生生活に力を入れたいです。

▼毎日のランチミーティングでは興味深いお話を聞くことができました。



等、経験豊富な相談員が具体的なアドバイスをしてくれるとあって、学生から頼りにされている。昨年度は、就職希望者の実に67%が利用したという。例年2月から6月にかけて相談件数が多い状態が続き、3月には相談件数がピークを迎えている。早めの予約がおすすめだ。

また、就職希望者を対象として必須・準必須・選択と段階的に行う「就職ガイダンス」、少人数対応の「就活セミナー」も展開。該当年度の学生がメインだが、学年を問わず、就職か進学かを迷っている学生でも参加可能と、門戸を広く開いている。そのほかにも、就活関連

書籍・DVDの貸出、学内合同企業説明会の開催、高速バス回数券代の一部補助、インターンシップのあっせん等さまざまな支援を行っている。

早めのスタートが成功のカギ

さて、令和3年度卒業(2022年3月)の学生から従来の就活スケジュールが廃止されることとなった。今のところ、令和2年度は例年どおりの日程で進むようだが、それ以降は白紙だ。場合によっては就職活動が現行よりも早期化・長期化することも想定される。自分の希望する職種・業界・企業の採用情報を

的確に把握し、これまで以上に主体的に就活を進める心構えが必要になってくるだろう。

近年の状況は売り手市場と呼ばれており、平成30年度本学卒業生の就職率(就職希望者のみ)は99.8%と、本学の就職率は極めて良好だ。「ぜひ鳥大生を採用したい」という求人情報も、全国各地の企業から毎年多数寄せられており、「キャリア教育、就職活動支援などの取り組みを地道に、継続的に行ってきたことが功を奏している」と、齋本教授は手応えを感じている。今年もまもなく就活解禁、学生たちの健闘を全力で支える覚悟だ。

キャリアセンターについて

■ 鳥取キャンパス
共通教育棟B棟1階
(平日のみ 11:00~17:00)

■ 米子キャンパス
学務課学生係
(平日のみ 10:15~17:00)



詳しくは
WEBへ
キャリアセンター WEBサイト
<https://www.tottori-u.ac.jp/2376.htm>



鳥大生 就活マニュアル

「何から始めればいい?」「内定が取れない」等、悩みの尽きない就職活動。本学ではキャリアセンターを中心に、キャリア教育や就職活動支援の体制をガッチリ整えています。この全力サポートをぜひ活用してください!

就活は1年次から始まっている!

4年制の学部であれば、3年生の春から秋頃に就職活動を開始するのが一般的だ。それまでは大学生活を思いっきり楽しみたい、そう考えている学生は少なくないだろう。しかし、本学キャリアセンターのセンター長・齋本博之教授は、「就活は3年生になってから焦っても駄目。1年生の時から卒業後の自分をイメージし、自分にはどんな職業が向いているのか、社会人としてどのように自立していくのかを考えながら学生生活を送ることが非常に大事」と、早い段階からの取り組みを勧める。

まず身に付けてほしいのが、「キャリア

形成力」だ。本学

では多彩なキャリア教育科目を開講しており、「キャリア入門」の授業は1年生の必修科目に設定。人生をどう生き、学び、どう働くかを能動的に考え、それを実現化するための力を育成することを目的としている。「その意識のある・なしで学生生活はかなり変わってくる」と齋本教授は説く。

行き届いた就活サポート

キャリアセンターは「就職活動支援」にも力を入れている。特に1回40分の個別相談(予約制)は、仕事選びのコツ、エントリーシートの書き方、面接練習

鳥取大学就活DATA

1 平成30年度卒業生のうち
就職希望者の就職率

就職を希望した学生は
ほぼ全員就職!
99.8%

2 就職希望者の
「就職相談」利用割合

就職を希望した学生の
7割近くが活用!
約67%

3 「就職相談」の
年間相談件数

「就職相談」を活用
する学生は多数!
約4,000件

※鳥取キャンパスの学部卒業生のみ

鳥大生のための就職までのロードマップ

「就活なんてまだまだ関係ない」と思っていないませんか？いつ頃に何をすればいいのか、入学から卒業までの大まかなロードマップを頭に入れ、「社会人として働いている自分」を想像しながら有意義な学生生活を過ごしましょう！



キャリアセンター就職活動支援

キャリア教育科目受講

自己分析・業界研究・マナー習得

インターンシップ(就業体験) ※参加学年に指定がある場合があります。

就活準備等

ガイダンス・セミナー

本番!

就職活動



キャリアセンター主催のガイダンス・セミナーは参加学年に指定なし

早い段階から取り組むことがポイントです。

興味のある企業の採用スケジュールを事前に確認しておこう!

なかには、企業側の採用活動としての側面を持つものも!

就職希望者要チェック!

就職希望者要チェック!

こんな対策を行います!

【後期(例)】

- 自己理解対策
- 筆記試験対策
- 社会理解対策
- メイクアップ対策
- 身なり対策

就活キックオフガイダンス

その他のガイダンス (内定獲得・面接概要・エントリーシート書き方)

こんな対策を行います!

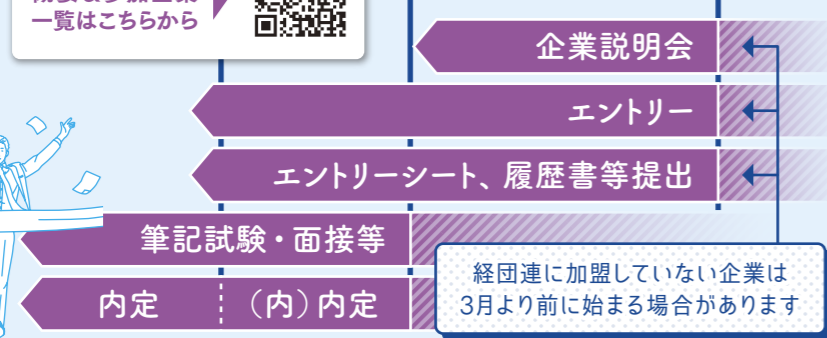
【前期(例)】

- 職務適正検査
- インターンシップ対策
 - ・ 仕事理解講座
 - ・ 自己理解講座
 - ・ 応募の仕方講座
 - ・ ビジネスマナー講座

就活ウォーミングアップガイダンス



※日本経済団体連合会(経団連)が公表している「採用選考に関する指針」をもとに作成した図です。
※令和3(2021)年度以降はこの指針を策定しないこととなっており、この限りではありません。



面接概要ガイダンスに参加しました!

いそざき ゆきこ
磯崎 有紀子 さん
農学部共同獣医学科 5年

Q1 この講座に参加した理由は?

応募したいインターンシップに面接があったので、どんなことに気を付けるべきかを知るために参加しました。

Q2 どんなことを学びましたか?

私はこれまで就活を全く意識せずに大学生活を送っていましたが、企業側が何を求めているのか、それに対して自分は何をすべきなのか、その意識を持つきっかけになりました。自己理解をしっかり行うことを心がけています。

自己理解講座に参加しました!

たにがわ しょうこ
谷川 尚子 さん
農学部生命環境農学科農芸化学コース 3年

Q1 この講座に参加した理由は?

就活を進める中で「自己分析の重要性」を学んだものの、実際のエントリーシートに何も書けなかったからです。

Q2 どんなことを学びましたか?

大学生活の振り返り方です。就活では、自分の売り込みポイントを探し、それを相手に伝えなくてははいけません。じっくり振り返る時間を持てたことで、「自分の強みは何か」などをエピソード付きで言うようになりました。

就活キックオフガイダンスに参加しました!

はねだ あつや
羽田 篤矢 さん
農学部生命環境農学科農芸化学コース 3年

Q1 この講座に参加した理由は?

3年後期から就活を始めるにあたり、具体的に何をすべきなのかが分かるといいなと思い、参加しました。

Q2 どんなことを学びましたか?

年間スケジュール、エントリーシートなどの概要を学べたことで就活のイメージがつかめ、非常に役立ちました。就活ナビサイトに登録する機会にもなり、情報収集がやりやすくなりました。インターンシップにも応募中です。

就活ウォーミングアップガイダンスに参加しました!

しゅどう ちなつ
首藤 千夏 さん
地域学部地域学科人間形成コース 3年

Q1 この講座に参加した理由は?

就活がどのようなものか全く分からなかったため。5月開催のこのガイダンスが私の就活のスタートとなりました。

Q2 どんなことを学びましたか?

就活の流れ、採用選考の仕組み、自己分析等、就活の基本を学んだことでモチベーションがアップしました。またインターンシップの重要性を知り、6月に初めて参加。キャリアセンターを活用した情報収集も心がけています。

鳥取大学創立70周年記念式典・記念講演会



記念式典は、来賓および関係各位約230名が列席。文部科学省様、国立大学協会様、鳥取県様より頂戴した祝辞は、本学の特色ある教育研究に対する賛辞と未来への期待にあふれていた。



「写真でふりかえる鳥大の今昔」と題して、ロビーに本学のあゆみを写真で展示。出席者は、第1回入学式や湖山移転前の校舎など往時の様子を懐かしんだり驚いたり、長い歴史を感慨深く見つめていた。



文化庁長官、国立新美術館長を歴任された林田英樹氏による記念講演では、「文化力競争時代の日本の進路」と題し、世界の事例を挙げながら文化がもたらす心の豊かさ等、示唆に富むお話を頂いた。



150名以上の出席者を迎えて開催された記念祝賀会。公立鳥取環境大学の江崎学長による「70年培ってきた教育研究の力を生かし、次々と新しいチャレンジを」の祝辞とともに、全員で祝杯をあげた。



祝賀会では、昭和34(1959)年制作の「鳥取大学の歌」を本学地域学部の西岡千秋教授が独唱で披露した。高らかな歌声と鳥大フィルハーモニー管弦楽団の美しいハーモニーは出席者を魅了。



農学部の学生が酒米の生産から携わって完成した創立70周年記念酒「鳥大古希新」。キレのあるスッキリした味わいに仕上がっているという。各テーブルに配られ、祝宴の盛り上がり華を添えた。

特集
2

鳥取大学 創立70周年記念式典 「地域と共に次代へ」

70年の歴史を盛大に祝賀！
伝統の継承と新たな発展を誓う

創立70周年を迎えた本学は、昨年11月21日、鳥取市内ホテルにて記念式典を盛大に挙行了した。

文部科学省をはじめ、県内外の教育機関、地元自治体・産業界・経済界、本学関係者等のご臨席を仰ぎ、中島廣光学長は挨拶にてまず感謝の意を表した。そして「地域の課題解決を地域の人人々と共に考え、得られた知見を広く国内外に発信し、科学の発展、世界の平和や福祉に寄与してきた伝統を受け継ぎ、次の時代の価値を生み出せる大学へ」と述べ、さらなる発展を誓った。

引き続き鳥取市出身で元文化庁長官の林田英樹氏による記念講演、記念祝賀会を開催。祝宴は、公立鳥取環境大学の江崎信芳学長の乾杯によりスタートし、創立70周年記念酒「鳥大古希新(こきあらた)」がお披露目された。出席者は、美酒を味わいながら本学70年のあゆみを語り合い、未来への展望を膨らませ、大いに盛り上がった。

次の80年、90年へ向けて新たな一歩を踏み出した鳥取大学。基本理念「知と実践の融合」を軸に置き、地域からも世界からも必要とされる大学となることをこれからも目指していく。



社会 貢献

こだま もといちろう
児玉 基一朗 教授
大学院連合農学研究所

略歴
1985年 名古屋大学大学院農学研究科修了
1985年 鳥取大学農学部農学科 助手
91・94年 米国コーネル大学 研究員
2007年 鳥取大学農学部 教授
2014年 現職

専門 植物病理学／発酵微生物学
趣味 旅行／温泉／クラフトビール



植物病理学と「梨」とのつながり

鳥取大学に赴任したのは、かれこれ30数年前です。そのときに、地元・鳥取の特色を基にした地域に役立つ研究をしたいという思いがありました。専門は植物病理学、特に「植物と微生物の相互作用」を分子レベルで解析する研究ですが、中でもやはり鳥取県の特産品である二十世紀梨には注目していました。ヒトにウイルスなどが感染して病気になるように、植物もいろいろな病原体に襲われて病気を起こします。しかし

特産の二十世紀梨から 生まれた、一杯の お茶が語る秘話

鳥取大学と県内企業のコラボレーションで鳥取県特産・二十世紀梨の葉を使った「なしば茶(写真1)」が登場。梨の葉に含まれる優れた成分の発見が商品化のきっかけになりました。



写真1 「なしば茶」のギフトセット。「製葉100% (左)」「ルイボスブレンド (中)」「紅茶ブレンド (右)」の3種類が各3包入って、1,620円(消費税込)。
【WEBサイト】<https://nashiba.amebaownd.com/>
鳥取大学生協ショップでも販売中!

植物は、ヒトの免疫作用と同様の仕組みを持っていませんが、いろいろな病気から自身を守ろうとする力を備えているのです。1世紀以上にわたって鳥取で栽培される県特産の「鳥取二十世紀梨」ですが、その栽培においては、二十世紀梨に特有の病気である「黒斑病(注1)」との戦いの歴史があります。栽培農家さんは長い間、この病気に細心の気配りをして、苦労を重ねながら特産梨を地道に育てて維持してこられました。私の研究室でも梨の病害研究は重要なテーマでした。

(注1) ナシ黒斑病(なしくろはんびょう)
ナシ黒斑病菌によって引き起こされる二十世紀梨特有の病気。菌が葉に感染すると、短期間で細胞を死滅させ、果実にも伝播して著しい腐敗を引き起こす。

鳥取二十世紀梨は、その稀有な来歴の果実にこそスポットが集まりますが、果実そのもののばかりを見るのではなく、実を育む梨木の葉に着目してみると、いろいろなことが分かってくるのではないかと、そこで葉を詳しく分析していくと、びつくりするような特徴的なデータが見て取ることができました。梨の葉には魅力的な成分がたくさん含まれていることが明らかになってきたのです。

梨の葉は、驚きのポリフェノール含有素材

植物の葉は光合成によってエネルギーを生み出します。しかし紫外線などを

植物	ポリフェノール含量(mg/g 新鮮重)			
	3,5-DCQA	アルブチン	クロロゲン酸	カテキン
二十世紀(葉・成熟葉)	8.75	6.45	6.85	—
二十世紀(葉・若葉)	19.85	7.65	9.30	—
二十世紀(葉・幼果)	0.15	1.30	1.95	—
茶(葉・成熟葉)	—	—	—	24.35

●「—」は検出なし

ORAC値(μmol TE/g 新鮮重)		
梨葉	1,750	
茶葉	600	
約3倍		
高ORAC品例	ウコン 60	紫サツマイモ 60
	ショウガ 40	セージ・タイム 40
	ブロッコリー 30	茶 30

●ORAC (Oxygen Radical Absorbance Capacity) : 活性酸素吸収能力

表1 梨葉の豊富なポリフェノール含量(上)と優れた抗酸化力(下)

浴び続けると組織内で活性酸素が発生し、細胞にダメージを与えます。そこで植物は抗酸化物質を自らつくり出して自身を守ろうとするのです。また、さまざまな病原体の攻撃に対してもファイトアレキシシンと呼ばれる抗菌性化合物を蓄積することが分かっています。このように、植物は生き延びるためのさまざまな知恵と働き方を持っているわけですが、では梨の場合はどうか。梨の葉を詳細に調べると、細胞の中に「ポリフェノール」が豊富に溜め込まれていることが分かりました。つまり梨の葉は、「抗酸化力」「抗菌性」に大変優れているのです。

自然界には、数千種類を超えるさま

ざまなポリフェノールが存在するといわれています。例えば私たちに馴染みのあるものでは、お茶に含まれる「カテキン」、化粧品的美肌効果で知られる「アルブチン」、コーヒーやカカオに含まれる「クロロゲン酸」などがあります。二十世紀梨の葉(若葉)のポリフェノール含量を見ると、アルブチンやクロロゲン酸が多量に含まれていました。とりわけ「3,5-DCQA(ジカフェオイルキナ酸)」が突出して多く、抗酸化力(ORAC値)で比較すると、梨葉は茶葉の約3倍、ウコンの約30倍にも達するという、驚きの数値を示しています(表1)。

この検証データを発表すると、学内の産学連携関係の先生方から「梨の葉の特徴的な成分を健康食品・飲料や化粧品などに活用できないか」というアドバイスを受けたことが、「なしば茶」づくりのきっかけとなりました。

一杯のお茶に込めた、未来

飲んでおいしい。「100年以上の歴史を持つ二十世紀梨」の葉の香りを味わってほしい。しかもポリフェノールたっぷり。そんな思いを込めた「なしば茶」ですが、これを商品化するために地元にある企業や農業団体の協力を得ることが欠かせませんでした。

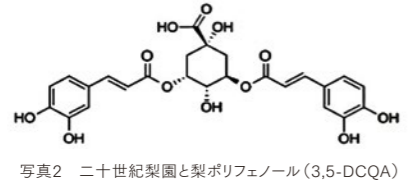


写真2 二十世紀梨園と梨ポリフェノール(3,5-DCQA)

梨の葉の風味や成分を生かすための製法、梨葉の原料調達、製品のパッケージングやそのデザインなど。とりわけ重要なのは、原料である梨の葉の栽培です(写真2)。食品に利用するための梨の葉の栽培には、農薬使用が厳しく制限されます。ですから、どんな梨の葉でも製品化できるものではありません。県内の梨栽培では、近年、農家の後継者が減少し、二十世紀梨園の廃園化も進行しています。そうした園の梨の木を生かして、これまで果実に比べ全く注目されていなかった「梨の葉」つまり「なしば」に光を当てることにより、鳥取の二十世紀梨栽培の新たな未来を拓くお手伝いが出来ればと願っています。このことは、地元の農業振興、地域振興にも繋がると信じています。



大学院医学系研究科臨床心理学専攻
臨床心理学講座 井上研究室

担当教員 井上 雅彦 教授

悩みを抱える人たちの明日を照らす



ペアレント・トレーニングの様子

＼直近5年以内の/
卒業生の主な進路

- 公務員(心理職)
- 社会福祉法人職員(心理職)
- 病院職員(心理職)、LITALICO(株)
- 博士課程進学

「この子とどう接したらいいのか分からない」と悩む親や、「いつも注意されるけど、どうしても直せない」と苦手なことを克服できずに生きづらさを感じる子どもは多い。井上研究室では、子どもと最も身近に過ごす親を対象に、子育てが楽しくなるコツやヒントを伝える支援プログラムを開発。ワークショップ形式で観察の仕方や褒め方を実践的に学ぶ内容で、「鳥取大学方式のペアレント・トレーニング」として鳥取県をはじめ全国で実施されている。

全国初の国立大学医学系研究科の臨床心理学講座で、「臨床心理相談センター」を併設。臨床心理士の養成機関の役割も担っており、全国の大学から進学した学生や内地留学した現職の教諭らが、自身の研究を進めながら、実際の相談に応じてカウンセリング技術を高める。

幅広い層を対象にした解説本を手掛けたり、子どもたちの発達に関する委員会に出席したりと、最前線で活躍する井上教授。研究室では、井上教授が語る現場の実情や最新の情報に学生らが刺激を受け、和気あいあいとした雰囲気の中で闊達な議論を交わす。悩みを抱える人たちの明日を照らす研究室だ。

少年の保護観察活動を行う保護司の意識調査から必要なサポートを模索



こくはた あみ
石畑 亜巳
大学院医学系研究科臨床心理学専攻 1年

罪を犯したり非行に走ったりした少年の立ち直りや社会復帰を援助する保護司の活動に注目し、意識調査を行う予定です。少年たちと接する際にどういった点を大切に、どのような困難を感じているのかを聞き取りして、保護司の実態に即したサポート方法や課題の解決方法などにつなげていきたいです。

ペアレント・トレーニングに対するニーズと意識を調査し、より良い内容へ



ふじむら ももこ
藤村 桃子
大学院医学系研究科臨床心理学専攻 2年

鳥取大学方式のペアレント・トレーニングは、観察の仕方や褒め方、環境の整え方などを学生も交えたグループで情報交換しながら楽しく学ぶプログラムです。子育ての悩みを一人で抱え込むのはとてもつらいことです。発達障がいの子どもの持つ親のニーズと意識を探り、より良いプログラムを目指します。

「トリセツ」を作って困りごとに対処
「障がい」のない社会を目指して

片付けができない、自分の気持ちをうまく伝えられない、忘れ物が多い―など、誰しも生活する上で苦手なことは1つや2つあるもの。発達障がいのある人は苦手なことが極端に表れる傾向にあるが、運動や言葉には大きな遅れはないため「親のしつけが悪い」「本人の努力不足」と誤解され、親や本人が傷ついているケースが多く見られます。

臨床心理学講座 井上研究室では、臨床心理相談センターにおいて発達障がいだけでなく、子どもから大人まで多くの心理相談を行っています。

特に、ものの考え方や受け取り方に働きかけて行動をコントロールする認知行動療法などの心理社会的アプローチと環境調整を組み合わせ、その困難を軽減して本人の持つ「強み」を引き出す支援に取り組んでいます。

また、行動の前後を分析して対応の仕方や環境を変えることで問題行動を解消する応用行動分析学から、生活を楽に過ごす方法を考案。その一つが、自分の苦手なことを理解し対処法を準備する「トリセツ」(取扱

説明書)です。トリセツでは、「自分で工夫する」「周りに伝える」「ツールを使う」の3つをポイントに対処法を考えていきます。例えば、私はよく予定を忘れてしましますが、自分が忘れるという前提で、家族や学生たちとアプリでスケジュールを共有し、自身が把握していなくても周囲から知らせてもらえる体制をつくっています。

障がいは、体質や特性のようなものだと考えています。自分で工夫して苦手を補うツールを使い、周りの理解を得ることで生活の困りごとは軽減します。そうした取り組みを広めて、発達障がいを含めた「障がい」のない社会を目指します。



自分の特性を理解しよう!



いのうえ まさひこ
井上 雅彦 教授
大学院医学系研究科臨床心理学専攻臨床心理学講座

現場の意見から集団随伴性の効果を検証 ICTツールで保護者の負担を軽減



かでかる りゅうき
嘉手苺 瑠輝
大学院医学系研究科臨床心理学専攻 1年

具体的目標を設定し、クラス全員で何かを頑張るようなくみを集団随伴性と呼び、小学校などでよく用いられますが、中には逆にプレッシャーに感じる子もいます。教師に聞き取りし、その効果を検証します。また、保護者が子どもへの接し方などを簡単に記録できるICTツールを開発し、その使い勝手を調べています。

マインドフルネス認知療法の特別支援学校生徒に対する効果を検証



きたむら さやか
北村 紗耶香
大学院医学系研究科臨床心理学専攻 2年

うつや不安症の改善に用いられるマインドフルネス認知療法は、ストレスや悩みを抱えている状態から、いろいろな出来事を受け流す姿勢を身に付けることで穏やかな日常を取り戻す方法です。通常は長期間のプロセスを要する療法ですが、教育現場で応用できるよう短縮版を開発し、特別支援学校で実践中です。

地域学部



PROFILE

わた あつみ

和田 篤実さん

和歌山県田辺市立
上秋津小学校 勤務
地域教育学科 平成30年度卒

小学校教員の主な業務としては、授業・授業準備や生徒指導・保護者対応などがあります。また、地域の祭りなどの地域行事にも参加します。

私

は小学校の時に出会った担任の先生がきっかけで、小学校教員になることを夢見て、鳥取大学に入学しました。教員になるために勉強に励み、大学卒業後、晴れて憧れの教壇に立つことができています。

実際、教育現場に出てみると、自分の非力さを痛感し、多くのことを学びながら毎日を過ごしています。そんな中でも、自分が大学の時に勉強してきたことや多くの経験は現場でも生きていけると感じます。地域学部の授業では、地域に出て人と関わることが多く、コミュニケーション能力や幅広い知識が身に付いたと感じています。また、部活はダンス部に所属していたので、地域の人たちにダンスを教えたり、一緒に踊った



りと貴重な経験をすることもできました。教員は特に他者とコミュニケーションをとることが多い職なので、大学の学びの成果を実感します。社会人として働き出して、大学での学びは本当に自分成長させてくれたのだと感じています。今度は自分が教員として子どもたちと共に成長していきながら、見守っていただけるように日々精進していきたいと思います。

工学部



PROFILE

おくだ あきひと

奥田 章仁さん

出光興産株式会社 勤務
工学研究科化学・生物応用工学専攻
応用化学コース 平成27年度修了

生産技術センター(千葉県)内で機能材料に関する装置開発や、各種検討の仕事を行っています。業務内容は、化学工学に基づいた触媒の評価、流動性の確認、現場の操作性など多岐にわたります。

私

は、鳥取県八頭町という山間の町で生まれました。小さい頃の遊び場は山・川・田んぼと、常に自然と関わりがあって育ってきました。中学・高校の頃に、地球温暖化や異常気象に関する報道が増加し、自然環境を守る仕事(エネルギー関係)に就きたいと考えたのが、工学部に入学した理由です。大学生活で最も思い出に残っているのは、自ら装置を組み立て、時には遅くまで実験を行った研究生活で、モノづくりの楽しさと、自然現象を考察することの楽しさを知ることができました。大学時代にモノづくりの考え方や楽しさを身に付けることができたのは、社会人人生において大きく役立っており、問題に



直面したときどう解決するか、またどのように楽しみを見つけて出すかは、大学と社会人で大きな差はないと感じています。最近仕事で、海外に長期出張する機会がありました。日本とは文化の異なる地で生産活動を行うことは、難しくもあり、刺激でもあります。今後は海外にも目を向けながら、仕事ができるようになっていきたいと思います。

く ばた 羽 卒業生

ちに今を聞く!

卒業生から「メッセージ」が届きました。社会で活躍する先輩たち

医学部



PROFILE

よした

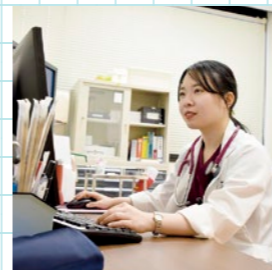
吉田 つばささん

鳥取大学医学部附属病院 勤務
(初期研修医2年目)
医学科 平成29年度卒

研修医として大学病院に勤務。診察、検査、手術、カンファレンスと、仕事は目白押しです。忙しい毎日ですが、患者さんの笑顔が私の一番の癒しです。

県

中部の湯梨浜町で育ち、鳥取市の鳥大医学部に通い、米子市の鳥大医学部を卒業後も県内で勤務しています。こうして鳥取県にずっといるのは、ただ鳥取の人が好きだからだと思います。昔から、最も身近なのに不思議なことだらけの人体・医学に興味がありました。大学のサークル活動がきっかけで「医師として鳥取の人を支えたい」と感じるようになり、特定の臓器を専門とするのではなく、体のどこかの不調でも幅広く対応できる医師になるため、総合診療医・家庭医を目指しています。



私の場合は将来関係がある診療科を中心に研修しています。専門知識がなく毎日必死ですが、指導医に恵まれ質の高い研修をさせていただいています。卒業3年目からも鳥取で、総合診療医としての研修を始める予定です。一人前になるのはまだまだ先ですが、いつかは鳥取の人の支えになれると信じて一歩ずつ前進していきたいです。

農学部



PROFILE

みやたに かずさ

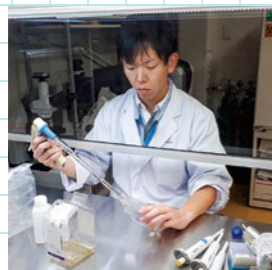
宮谷 一紗さん

株式会社クワンズ 勤務
農学研究科生命資源科学専攻
生命・食機能科学コース 平成28年度修了

開発部に所属し、臨床検査薬の製品開発を行っています。抗体開発や微生物培養、迅速検査キットの構築まで、幅広く関わっています。

漫

画「もやしもん」がきっかけで微生物に興味を持ち、深く学びたいとの思いで農学部に入りました。研究室では微生物由来の酵素について遺伝子工学・タンパク質工学技術を用いて研究し、機能の解明や向上を目指していました。酵素反応は複雑で難しくもありましたが、先生や学生と議論を深めた経験は研究の楽しさ・やりがいへとつながり、研究・開発職を志した一因となりました。



く思えそうですが、微生物・タンパク質実験などの経験や研究に対する考え方は、今でも役立っていると感じています。開発項目ごとに必要な知識・技術もさまざまで大変に思うこともありますが、徐々に製品を形作るころに研究とはまた違ったやりがいを感じます。今後も「日々成長」を信条に、臨床検査薬の開発を通して世界の医療に貢献できるように頑張っていきます。

現在は臨床検査薬(インフルエENZAの検査キットなど)の製品開発に携わっています。これらの検査薬は迅速な診断を可能にし、早期の治療ができるように貢献しています。農学と医学では共通点が少な

新任教員紹介

MEET OUR NEW TEACHERS

「我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか」を教育学から考える

今この原稿を書いている私というのは、私がこれまで学校や地域、たくさんの人との出会いを通して繰り返してきた学びに大きく影響され、今に至っていると思います。私は喫茶店で飲む珈琲が好きなのですが、その喫茶店のマスターが美味しい珈琲を淹れられるのも、そこに至るまでの多様な学びの蓄積があるはず。それは皆さんも同様で、皆さんのこれまでの学びが、皆さんの今に影響していると思います。

そう考えると、私たちが生きる社会も、社会を構成する私たち一人一人の学びの蓄積が大きく影響していると捉えられます。一方で、現在の社会が転換期を迎えていることは多くの論者が指摘しているところです。気候変動や異常気象、差別、貧困などさまざまな

矛盾が各地で噴出しています。そうした諸矛盾の解決に向け、国連サミットでSDGs (Sustainable Development Goals / 持続可能な開発目標) が採択され、世界各地でその達成に向けた取り組みが展開されています。私たちは、このSDGsの達成を糸口に、新しい社会の在り方を描いていかななくてはなりません。そのために私たちは何を学ぶ必要があるのでしょうか。その学びの在り方を明らかにすることが、私の研究テーマです。そのために、東日本大震災被災地や兵庫県豊岡市等で調査を続けてきました。

「我々はどこから来たのか 我々は何者か 我々はどこへ行くのか」。このゴーギャンの問いに教育学の側面から考えていきたいと思います。



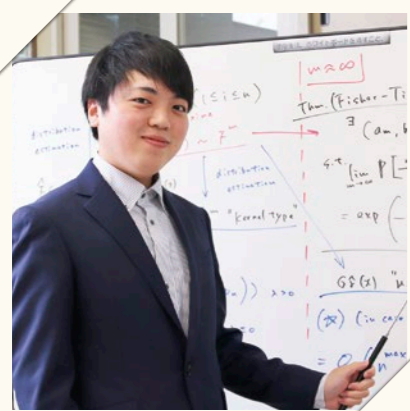
鳥取大学着任日: 2019年4月1日

地域学部地域学科人間形成コース

いしやま ゆうき
石山 雄貴 講師

略歴
2011年 東京農工大学農学部地域生態システム学科卒業
2013年 同大学院農学府共生持続社会学専攻修了
2017年 同連合農学研究科農林共生社会科学専攻修了 博士(学術)
2017年 学習院大学文学部 助教
2019年 現職

専門 環境教育 / 社会教育 / 教育行政
趣味 ベース演奏 / 喫茶店めぐり



鳥取大学着任日: 2019年4月1日

工学部社会システム土木系学科

もりやま たく
森山 卓 助教

略歴
2014年 九州大学理学部数学科卒業
2016年 同大学院数理学府数理学専攻数理学コース修士課程修了
2018年 同博士後期課程修了(早期修了)
2018年 九州大学数理・データサイエンス教育研究センター特任助教
2019年 現職

専門 数理統計学
趣味 旅行 / 音楽鑑賞(演奏) / 将棋など

「物言わぬデータの声を聞く」ための学問、統計学!

初めまして、私は九州大学から参りました森山卓と申します。九大出身ではありますが、生まれも育ちも鳥根県(出雲市斐川町)です。そのため着任にあたり鳥取へ来たときには、山陰に帰ってきたと、とても感慨深いものがありました。福岡には10年近くおりまして、もちろん博多の豚骨ラーメンを恋しく思うのですが、鳥取の牛骨ラーメンを知りまして、こちらもしっかり引けを取らない美味しいラーメンがあるものだとうれしく思いました。

私の所属では社会基盤工学を教えています。社会基盤工学とは、社会において顕在または潜在する問題に対し、さまざまな工学的観点からアプローチするための学問です。全ての人とモノがつながる「超スマート社会」が到来

しつつある現代においては、日々膨大なデータが記録、蓄積されています。このようなビッグデータには潜在的な問題やその解決の鍵が眠っています。データから得られる「知識」の価値は分析者の能力に依存します。数学の中の数理統計学を専門とする私は、データの性質や目的に応じた分析手法の開発を進めています。

数学者を自負しているので、あまり融通が効かない性格なのですが、それ故(科学的)根拠の乏しい学生の主張には厳しく指導しています。データ分析が手軽に可能となった昨今では、根拠が乏しいものや、誤った主張であふれてしまっています。正しい統計リテラシーを身に付け、社会で大きく活躍するべく学生を教育しています。

現代社会で生きる力を磨く

教養の場

豊かな教養と幅広い視野を備えた素敵な大人になるための「**全学共通科目**」をピックアップしてご紹介します。



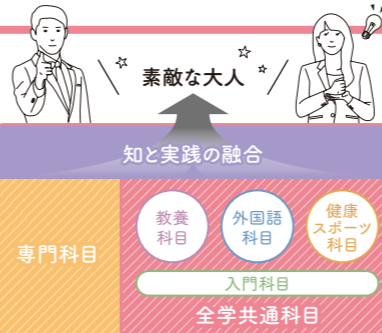
教養科目 キャリア科目「地域就業論」

大学卒業後、自らはどう生き、どう働くのか—学生たちには低年次から徐々に考えてほしいテーマです。その際、地域や地方でのキャリア形成は都市部に比べ、先入観や固定観念、そもそもの情報不足もあり、消極的に捉えられがちです。しかしその認識・判断は妥当か?!—本科目の核となる問題提起です。



担当教員

ながお ひろのぶ
長尾 博暢 准教授
教育支援・国際交流推進機構
キャリアセンター



受講した学生の声



まつもと ゆい
松本 唯 さん
農学部生命環境農学科1年

● この授業を選んだ理由は?

長尾先生からこの授業の案内を聞いて、「面白そう!」と思ったのがきっかけです。私は地元・鳥取での就職を希望していますが、県内企業の場合はほとんど知りませんが、県内企業はもちろん、鳥取について学べるのがこの授業の魅力の一つです。

● 授業を受けた感想は?

企業の方から直接、企業の現状や魅力を聞いたほか、インターンにも参加してもっとお話を聞いてみたいと思いました。さらに、その方の学生時代のお話では、今自分がすべきことを考える機会となり、普段の学生生活の過ごし方の参考になりました。

地域の産業界との直接対話を通じて地域や地方で働くことの積極的な意味と意義を考えます。

本科目は、地域や地方の産業界に対して、事実・実態に根差した適正な理解と積極的な認識をもてるよう、教養教育の一環として開講しており、今年度で5年目を迎えました。毎回、鳥取県内に事業所をおくさまざまな業界の方をお招きし、下のような業界横断的な【共通テーマ】を念頭に、先進性や獨創性等、地域や地方の産業界がもつ魅力や活力を学生に向けて発信していただいています。

また、授業時間の約三分の一を、ご登壇者と学生とが相互理解を深めることをねらいとした「コミュニケーション・タイム」に充てているほか、本学OB・OGの若手社員との交流会や、ワークショップ、学外でのイベント参加を授業に組み込み、地域・地方の産業界への理解を幅広い方たちで促しています。

実は例年、受講生の7/8割は県外出身者です。自身の地元で就職を考える際のヒントになればと思いつつ、鳥取の魅力や新たな視点で再認識するきっかけとなればと願っています。

【共通テーマ】

- 鳥取発!ナンバーワン!オンリーワン!
- 鳥取から世界へ・鳥取で世界と勝負する
- 地域社会を支える・つなぐ
- 新しい鳥取の魅力を創る
- わが社の人材育成、ワークライフバランス支援
- 鳥取県で暮らす魅力とは
- 本学卒業生からのメッセージ

鳥取市出身の造形作家の
徳持耕一郎氏によるスペシャルトーク開催
2019.12.14



このスペシャルトークは、12月3日～20日まで本学にて開催された展覧会「徳持耕一郎イノベーターとしての足跡」の期間中に行われ、地域学部の筒井宏樹准教授が聞き手を務めました。徳持氏は、本学工学部を中退後、版画全般を創形美術学校版画科で学ばれました。その後、1993年に鳥取県民文化会館（現・とりぎん文化会館）開館時に発表して以来、「鉄筋彫刻」は徳持氏の代表的なシリーズとなりました。スペシャルトークでは、主に徳持氏の学生時代から1993年の鉄筋彫刻誕生に至るまでの内容が語られました。当日は、追加席も埋まるほど多くの来場者があり、さまざまな苦悩や挫折を経験しながらも自らの道を模索したという徳持氏の語りに熱心に耳を傾けました。

第42回鳥取大学キャンパス駅伝を開催
2019.12.7



12月7日、鳥取キャンパスにおいて、第42回鳥取大学キャンパス駅伝が行われました。本学の伝統行事であり、冬の風物詩となっているキャンパス駅伝は、一区間男性約3.3km、女性約2.8kmの5区間で行われます。今年は曇り空のコンディションでしたが、12時に約50チームが元気にスタートし、無事に全チームが完走しました。多くの応援のなか、ランナーはそれぞれのペースで走ったり、仮装して走ったりと、大会を盛り上げていました。閉会式では、学長賞をはじめ山下佐知子賞や多くの賞品が授与されました。ランナーをはじめスタッフの皆様、ご協力ありがとうございました。

※鳥取大学キャンパス駅伝の様子は、鳥取大学学生広報スタッフ Facebookでも紹介しています。

農学部の中准教授が
ハチに擬態した新種のガを発見
2019.11.19



農学部の中秀司准教授らの研究グループが、京都府病害虫防除所、京都府農林水産技術センター丹後農業研究所との共同研究により、京都府京丹後市内でナシの樹皮下を加害する「謎の芋虫」の正体とその生態を解明しました。謎の芋虫は、成虫がハチに擬態したスカシバガ科コスカシバ属の新種であることが明らかとなり、幼虫がナシの樹皮下を加害することから「ナシコスカシバ(学名: Synanthedonnashivora)」と命名され、ハチに擬態した姿と、腹部を裏側から見たときに目立つ太く白い帯が特徴で、既知のどの種とも明瞭に区別できる特徴を備えています。「ナシコスカシバ」の新種記載に関する論文は、日本蛾類学会が発行する国内外のガ類の分類や系統・進化を扱う学会誌『Tinea』に掲載されました。



WHAT'S NEW?



大学の動き

在学生の活躍や大学の取り組みなど、
鳥取大学の最新情報をご紹介します。

鳥取大学70周年記念講演会
「鳥取発新しい地方創生を担う若者の
地元定着と鳥取の未来」を開催 2020.1.30



本学の創立70周年を記念するとともに、平成27年度から取り組んできたCOC+事業が最終年度に当たることを鑑み、事業の成果を振り返りつつ、鳥取の未来に向けたメッセージを発信する講演会を行いました。記念講演では、「令和新時代への挑戦」と題して、平井伸治鳥取県知事が、これまで実施してきた県の取り組みや本学との連携、鳥取県独自の施策についてユーモアを交えながら解説されました。記念講演の後には、県内就職に関する卒業生アンケートの中間報告があったほか、県内に就職(内定)した本学学生からの若者の地元定着について提言がありました。鳥取県への想いを熱く語る平井知事と学生の姿に、会場は大きな拍手に包まれました。

鳥取大学におけるSDGs
(Sustainable Development Goals) に向けた取り組みを公開 2020.1



SDGsとは、2015年に国連サミットで採択された貧困や飢餓の廃絶、地球環境の保全など、国際社会が協力して2030年までに達成を目指す「持続可能な開発目標」のことで、17項目の目標と169のターゲットで構成されています。本学はSDGsが国連サミットで採択される以前から、乾燥地研究をはじめとする環境問題や、人々の健康に関わる研究に常に取り組み、地域から国や世界への貢献につなげてきました。そこで、本学が行っているSDGsにつながる教育・研究・社会貢献などの取り組みを多くの方々知ってもらうため事例集としてまとめました。課題や目標を共有し、地域の知の拠点として大学が先頭に立って、これからも新しい価値を生み出し、SDGsの達成に向けて貢献してまいります。

<https://www.tottori-u.ac.jp/sdgs/>

医学部附属病院広報誌『カニジル』が
日本タウン誌・フリーペーパー大賞
「企業誌部門」で最優秀賞を受賞 2019.11.29



このたび本学医学部附属病院の広報誌『カニジル』の外部サイトへのリンクが、日本タウン誌・フリーペーパー大賞(主催:一般社団法人日本地域情報振興協会)の「企業誌部門」において、最優秀賞を受賞しました。11月29日に国立科学博物館で開催された授賞式では、大賞と14部門の最優秀賞・優秀賞、読者投票賞、特別賞が発表され、受賞した発行各社が集まり、表彰されました。審査員からは「病院が患者向けに、このように分かりやすく医療情報を発信しようとしている姿勢に驚いた。鳥取大学医学部附属病院の知って安心・得する情報が楽しく丁寧に伝えられている点が『あるべき広報誌』と評価されました。本誌は、医学部附属病院ホームページでもご覧いただけます。

中国地方初！手術支援ロボット
「ダヴィンチ」での心臓僧帽弁形成術に成功
2019.11.19



医学部附属病院は、10月末に行われた「ダヴィンチ」を用いた僧房弁形成術についての説明会を行いました。「僧帽弁形成術」とは、左心房と左心室の間にある僧帽弁が完全に閉じなくなると、血液の逆流が起こる「僧帽弁閉鎖不全症」に対する治療のことです。これまでは、「胸骨正中切開」や右側胸部を切開する「MICS」という手術が行われていましたが、患者への負担が大きいといった課題がありました。ダヴィンチ手術は従来の手術に比べ、患者の体に負担が少なく、日常生活や社会復帰が一段と早まる等のメリットがあります。心臓血管外科の西村元延教授は「正確で患者の負担が少ない治療。全国で実施できる施設がまだ少ないので、多くの患者さんに提供していきたい」と述べました。



大学からのお知らせ

INFORMATION



【令和元年度前期課外活動学長賞 表彰一覧】

課外活動学長賞は、学生の課外活動の充実と更なる活性化を図ることを目的として、特に優れた活動を行った学生団体等を表彰する制度です。

サークル名	表彰チーム／個人名	表彰の理由
体育会弓道部	大槻亜純	第25回中四国学生弓道新人戦 女子個人優勝
医学部弓道部		第58回中四国医学生弓道大会 女子最多的中賞
体育会探検部	RED神社一	第43回日本リバーベンチャー選手権大会 四乗り部門中級 第1位
	鳳雛	World Rafting Championship Australia2019 SLALOM 第3位
	右後富士帰	World Rafting Championship Australia2019 H2H 第3位
	我愛流急増 feat. ざわわわわわんこ	第19回北山川ラフティング大会 インフレーターボートの部 優勝
体育会漕艇部	澤井成美／河津彩乃	第74回国民体育大会中国ブロック大会ボート競技 成年女子ダブルスカル 第1位
体育会卓球部	小山峻	第74回国民体育大会中国ブロック大会ボート競技 成年男子ダブルスカル 第1位
体育会卓球部	山本将輝	第70回中国五大学学生競技大会卓球の部 男子シングルス 優勝
体育会ソフトテニス部	木色飛鳥／前川若菜	第69回中国学生ソフトテニス選手権大会 女子ダブルス 優勝
医学部男子フットサル部	医学部男子フットサル部	第10回近畿中国四国医科大学フットサル大会 優勝
	中山翼	第10回近畿中国四国医科大学フットサル大会 得点王
医学部水泳部	金澤佑紀	第20回岡山県学生選手権 女子50m自由形 第1位
		第71回西日本医科学生総合体育大会 女子100m自由形 第1位
		第71回西日本医科学生総合体育大会 女子50m自由形 第1位
	渡邊理央	第28回中四国医系学生水泳競技大会 女子100m背泳ぎ 第1位
医学部バドミントン部	津田歩／増田快飛	第57回中国四国医歯薬短大生バドミントン大会 男子個人戦ダブルス 第1位
	医学部バドミントン部	第31回中国医歯薬看護学生バドミントン大会 男子団体戦 優勝
	永田海月／瀧本奈穂	第31回中国医歯薬看護学生バドミントン大会 女子個人戦ダブルス 優勝
	永田海月	第31回中国医歯薬看護学生バドミントン大会 女子個人シングルス 優勝
医学部陸上競技部	医学部陸上競技部	第71回西日本医科学生総合体育大会 男子トラックの部 優勝
		第71回西日本医科学生総合体育大会 男子総合の部 優勝
	池田弘佑	第71回西日本医科学生総合体育大会 男子400m 第1位
医学部女子バスケットボール部	藤田佳委	第73回中国四国学生陸上競技対校選手権大会 男子3000mSC 第1位
	医学部女子バスケットボール部	第71回西日本医科学生総合体育大会 バスケットボール女子 第1位
体育会体操競技部	体育会体操競技部	第70回中国五大学学生競技大会体操競技の部 男子団体の部 第1位
		第70回中国五大学学生競技大会体操競技の部 男子個人総合の部 第1位
		第70回中国五大学学生競技大会体操競技の部 男子つり輪の部 第1位
		第70回中国五大学学生競技大会体操競技の部 男子跳馬の部 第1位
		第70回中国五大学学生競技大会体操競技の部 男子平行棒の部 第1位
競技かるたサークル	松原礼佳	第26回全日本大学かるた選手権大会 新人戦の部K優勝
体育会ハングライダー部	富永博希	2019年度全日本ハングライダー学生選手権in足尾 1st Class 準優勝
	小松ひな	2019年度全日本ハングライダー学生選手権in足尾 2nd Class 第3位

Circle Activities

水泳部は、米子キャンパスのほかの部活と比べて人数が多いのが特徴で、70人近い人数で楽しく活動しています。みんなとても仲が良く、先輩後輩関係なく自主練習に誘い合ったり一緒に遊びに行ったりできるのが水泳部の魅力の一つです。

主に夏の中四国医系学生水泳競技大会、西日本医科学生総合体育大会、西日本コメディカル学生水泳競技大会の3大会を目指して頑張っており、大会では各種目で優勝をはじめ多数の上位入賞を果たしています。また、練習はレベル別に4つのコースに分かれているので、初心者の人たちも自分の目標に向かって練習に励むことができ、どんどん実力をつけてきています。



副部長 東 華歩さん
あずま かほ
医学部医学科 3年

部長 むらい こうすけ
室井 宏介さん
医学部医学科 3年



水泳はとにかくきついスポーツで、自分一人では心が折れてしまいがちになることがあります。しかし、マネージャーさんが応援してくれたり一緒に泳いでいるスイマー同士で励まし合ったりすることでつらい練習もやり切ることができ、そこからさらに自分を追い込んでいくこともできます。そういう意味では水泳は、個人競技というよりも団体競技なんだと感じます。また、部内でタイムを競い合ったり、自己ベストタイムの更新を目指して頑張ったりできるのも水泳の楽しいところです。

秋から新幹部として動き始めましたが、今の目標は、兼部している人でも参加しやすい楽しい雰囲気を作ることです。これからもどんどん水泳部を楽しく、そして強い部活にしていきたいと思っていますので応援よろしくお願いします。

学生広報スタッフがインタビュー!! サークル紹介 医学部水泳部



【令和元年度 鳥取大学長表彰】



1月6日、令和元年度鳥取大学長表彰の表彰式を行い、被表彰者7名に中島学長から表彰状が授与され、その功績を称えました。学長表彰は、本学の教育・研究・医療・社会貢献等において、特に顕著な業績があった職員又はグループに対して学長が表彰するもので、今年度は、以下の6組が受賞しました。



農学部共同獣医学科
学科長・教授 太田 利男
副学科長・教授 山口 剛士
鳥取大学大学院共同獣医学研究科の設置における貢献

乾燥地研究センター 特命助教
妻鹿 良亮
「節水型耐乾性」という新しいタイプの乾燥ストレス耐性を持つコムギに関する研究功績

地域学部地域学科 教授
筒井 一伸
田園回帰と継業に関する研究が社会的に高い評価

医学部附属病院 RRSメンバー及びRRS検討チーム
(代表: 南ゆかり 高次集中治療部長)
ラピッドレスポンスシステム導入による患者安全向上への貢献

医学部生命科学科 准教授
尾崎 充彦
血管新生における新たな管腔形成メカニズムの解明に関する研究功績

技術部「出前おもしろ実験室」プロジェクト
(代表: 安藤敬子)
技術部「出前おもしろ実験室」プロジェクトによる地域密着型科学啓発活動の実践と学生教育への活用



編集後記

EDITOR'S NOTE

保護者の皆様の中には、卒業後の進路について気になっている方も多くいらっしゃると思います。今号の特集では、キャリアセンターが実施している「就活サポート」について紹介させていただきました。早い段階から自分のキャリアプランを描き、将来の目標を明確にすることで、より充実した学生生活を送ることができ、是非とも多くの学生にキャリアセンターを活用し、就職活動に役立てていただきたいと思います。

また、本学は70周年を迎え、卒業生の皆様は様々なところで活躍されています。卒業後、勤務先に本学の先輩がいっぱいいると、大変心強いことでしょうか。そのような人となりのつながりは、本学が培った財産でもあります。今後、100年、150年、と将来につながる大学であり続けたいと思います。本誌「風紋」は創刊20年目となります。本学の歴史と比べると、ほんの一部しか過ぎませんが、今後も、学生の「今」を発信し続け、本学とともに長く歴史を刻んでいけたらと思います。本号も「風紋」をお読みください、誠にありがとうございます。

(T・E)



読者アンケートにご協力いただいた方へ

プレゼントが当たる!

今後のよりよい誌面作りのために、皆様からのご意見やご要望をお待ちしています。アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で3名様にプレゼントを進呈いたします。



なしば茶
ギフトバッグ
(9包入り)
3名様

アンケートのご回答はこちらから

プレゼント応募締切 | 4/30(木)

※ご記入いただいた個人情報はプレゼントの発送以外には使用いたしません。また、当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。



大学からのお知らせ

INFORMATION

行事のご案内

式典会場へのご来場は公共交通機関をご利用ください。


3/6 2020 **金** **鳥取大学卒業式・学位記授与式(医学部・医学系研究科)**
時間 医学部 10:30、医学系研究科 9:00
場所 医学部記念講堂(米子キャンパス)

3/13 2020 **金** **連合農学研究科学位記授与式**
時間 14:30
場所 農学部会議室(鳥取キャンパス)


3/18 2020 **水** **鳥取大学卒業式・学位記授与式**
時間 10:30
場所 県民体育館(コカ・コーラ ボトラーズジャパンスポーツパーク [鳥取県立布勢総合運動公園]:鳥取市布勢)

4/6 2020 **月** **鳥取大学入学式**
時間 10:30
場所 県民体育館(コカ・コーラ ボトラーズジャパンスポーツパーク [鳥取県立布勢総合運動公園]:鳥取市布勢)

4/10 2020 **金** **連合農学研究科入学式**
時間 14:30
場所 農学部会議室(鳥取キャンパス)



挑む、創る、未来

TOTTORI BANK  青い鳥の銀行です。
鳥取銀行

読めば鳥大がもっとよく分かる
広報誌

広報誌「風紋」はWEBからもご覧いただけます

バックナンバーから最新号まで、スマートフォンまたはパソコンでアクセス!
<https://www.tottori-u.ac.jp/fumon/>





鳥取大学に関するお問い合わせ			
■入学試験	0857-31-5061	■研究・産官学連携	0857-31-5608
■学生・学生生活	0857-31-5053	■授業料納入	0857-31-5029
その他はホームページ https://www.tottori-u.ac.jp/ask/ をご覧ください		■公開講座・社会貢献	0857-31-6777
		■学生就職支援	0857-31-5456



編集発行 / 広報委員会 広報誌編集専門委員会

2020年2月発行

會見忠則 (委員長・農学部)	筒井宏樹 (地域学部)	西村正広 (医学部)	塩崎一郎 (工学部)
遠藤常嘉 (農学部)	滝波稚子 (教育支援・国際交流推進機構)	川村 優 (総務企画課)	

〒680-8550 鳥取県鳥取市湖山町南4-101 TEL.0857-31-5006 FAX.0857-31-5018
[E-メール] toridai-kouhou@ml.adm.tottori-u.ac.jp [ホームページ] <https://www.tottori-u.ac.jp/>